

おじゃまします！

一中校区CS情報

文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）

2020.11.25 No.28

地域とつながる学校行事

一中文化祭（10/31）

今年は単日開催、合唱も校内、学年毎に観客を入れ替える等、異例づくめでしたが、多くの保護者・地域の方々に生徒の熱い思いが伝わったことと思います。

また昨年から設けている「CSコーナー」には、来校者の約8割が立ち止まれ、「そうだったのか」などと語り合いながら、行事や史跡の写真を興味深く見ておられました。来年はなお一層の充実を図ります。



みんなで「メディア21時OFF」

文化祭では、学校・保護者・生徒会が一体となって取り組んだ「いきいきキャンペーン」の成果が紹介されました。メディア時間を減らし、家庭学習や睡眠の時間を確保し、家族とのふれあいを生み出そうという取り組みで、CSでも何か出来たらと考えていたテーマです。

「子どもと大人も一緒に取り組むことが大切だと思った」（保護者）等、前向きな感想が多く、今後に繋がる結果となりました。



境小学習発表会（11/8）

6年生が「伝えよう！ふるさと境港の魅力」をテーマに、境小の歴史ほか8分野について調べたことを発表しました。中には、校内の地域交流館に掲示された「境小校区が生んだ逸材」に目を向けた発表もありました。

6年生の学びは、一中・地域へと繋がっていきます。地域を愛する豊かな心で今後の地域を支えていく子どもたちを地域みんなで育てていきたいものです。



上道小学習発表会（11/15）

2年生が劇「わくわく上道たんけんたい」で生活科の学習の様子を発表しました。水産会社、書店、境港警察署、喫茶店、市役所の5カ所を取り上げ、それぞれ感じたことをクイズなどで紹介しました。「上道のことが大好きになりました。」「学習はまだ始まったばかりです。これからもよろしくお願いします。」この言葉を頼もしく感じました。



ボランティアの人を紹介するのはいいですね！（私見ですが）

秋風の中「キラリ！」一中校区

一中マリンフェスタ2020(11/3. 公共マリーナ)

「境港の宝」海に親しみ、海を学び、海の魅力に触れることを目的にPTAが開催。釣り大会には約100名が参加し、秋晴れの下、約2時間半で113尾を釣り上げた人も。また保護者でもある料理店主濱野政和さんの魚調理教室も開かれ、海の恵みを体で味わいました。

1月のリーダー研修会で一中生が企画した案を大人が受け止め実現した今回。「続けていきたい」との声が多く聞かれました。



上道小マロン大会(10/26)

好天の下、子どもたちは低・中・高3コースを力走。今年も多く家族や地域の方が沿道で拍手を送りました（コロナ禍で声での応援はNG！）。今年は境港消防署の消防士さんに代わり、給食ボランティアの高橋さんが伴走。地域で子どもを育てる伝統が脈々と受け継がれているようです。



中庭に響いた歌声(11/4. 一中)

3年生が中庭に整列し、文化祭で披露した合唱曲を無伴奏で歌いました。「お世話になった先生方に」との心温まるサプライズに、先生方は感慨深げでした。また3階教室には息をのんで見守る2年生の姿が。心を育む教育の素晴らしさを感じたひとときでした。



一中校区・晩秋のコレクション